

食品安全委員会による評価

食品安全委員会

リスク評価

- ・ハザードの同定
- ・ADI, TDIの設定
- ・リスク管理施策の評価等

科学的

中立公正

厚生労働省、農林水産省、消費者庁等

リスク管理

- ・最大残留基準値(MRL)の設定
- ・規格・輸入基準の設定
- ・検査、サーベイランス、指導等

科学的

政策的

ステーク
ホルダー

費用対効果

技術的可能性

リスクコミュニケーション

消費者、事業者等関係者全員が相互に理解を深め、意見交換する

食品安全委員会

緊急とりまとめ(平成23年3月29日)

国際放射線防護委員会(ICRP)の実効線量10ミリシーベルト/年
緊急時の対応として、不適切とまでいえない

放射性セシウム

5ミリシーベルト/年はかなり安全側に立ったもの

継続してリスク評価を実施

評価結果をとりまとめ(平成23年10月27日)

厚生労働省

評価を要請

緊急を要するため、暫定規制
値を設定(平成23年3月17日)

結果を通知

暫定規制値の維持を決定
(平成23年4月4日)

結果を通知

基準値の設定
平成24年4月施行